

# まちづくりの基本的考え方

本市を取り巻く社会環境の変化や多様化・高度化する市民ニーズを踏まえ、次の5つの視点をまちづくりに当たっての基本的考え方としています。

- ソフトの重視
- 拡大基調からの転換
- 州都機能の確保と交流人口の拡大
- 地域コミュニティを軸としたまちづくり
- 地域の未来と活力を支える人づくり

## 総合計画の構成と期間

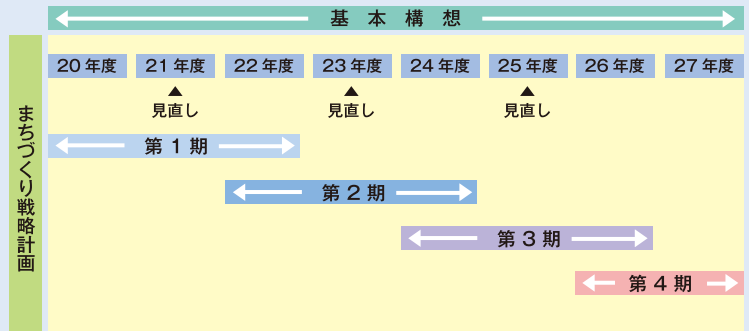
総合計画は、「基本構想」と「まちづくり戦略計画」で構成しています。



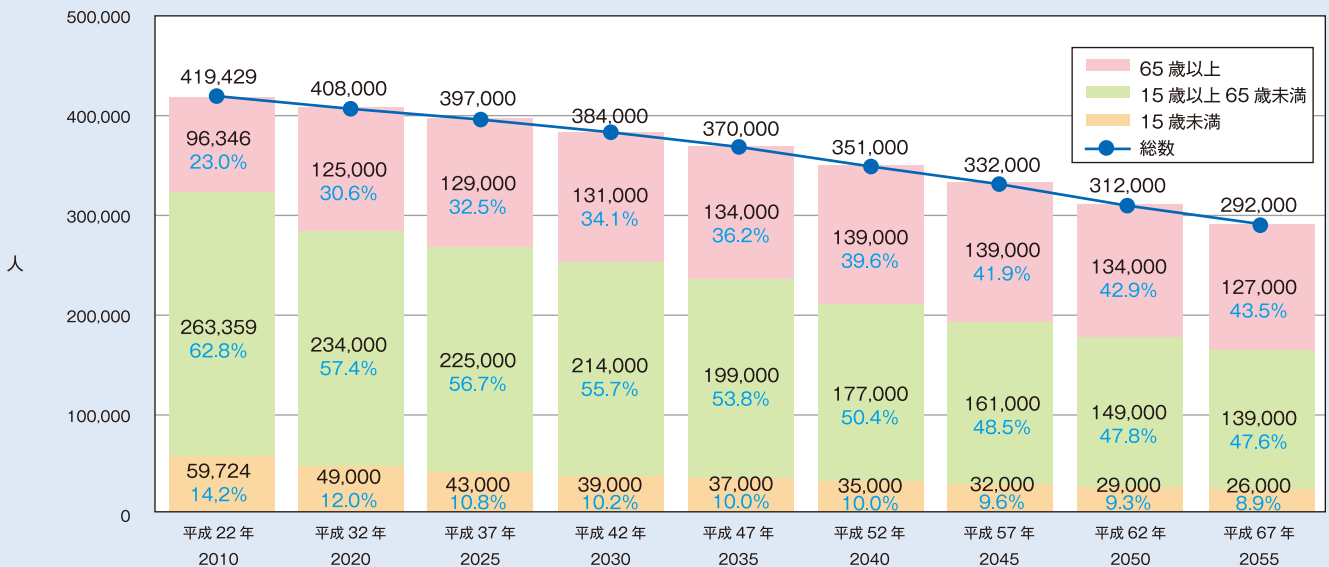
基本構想の期間は平成20(2008)年度から27(2015)年度までの8年間としています。

まちづくり戦略計画の期間は、第1期から第3期までは3年間、第4期は2年間で、2年ごとに見直しを行うローリング方式としています。

なお、本計画(第4期まちづくり戦略計画)は現総合計画における最終の計画となるため、基本構想に掲げた施策目標の達成に主眼を置いて、集大成として取りまとめました。



## 人口推計



平成22年国勢調査の人口等基本集計結果(平成23年10月26日総務省公表)を基準人口とし、第5次高松市総合計画策定時と同様の方法での推計によるものです。